

## 医療情報システム等運用補助業務委託 評価項目一覧

項番	評価項目	提案依頼事項	評価区分	配点
1	基本事項	・受託者の経験と実績に基づき、現実的な実施方針を提案すること。	必須	10
2	資格基準	・従事職員の資格基準に関して、社としての考え方を提示すること。 ・リーダー、担当者の別に求める基準について、提示すること。	必須	30
3	育成・研修	・職員の研修計画について、提示すること。 ・現場研修以外のOFF-JTについて、必ず提示すること。 ・令和5～6年度（2年間）の研修実績について、提示すること。	必須	60
4	業務の継続性	・常駐要員が出勤困難である場合の業務の継続性、業務履行の手法について、提示すること。	必須	60
5	業務の効率化	・業務実施に当たっての、リモート対応など業務の効率化に関する工夫を提示すること。	必須	50
6	危機発生時の対応	・地震や風水害等の災害、停電、サイバー攻撃を受けた場合など、システムの安定稼働に対する危機等が発生した場合における要員間の連絡体制や対応方法について、提示すること。 ・業務時間外に危機等が発生したことを覚知した場合の、要員間の連絡体制や機構職員との情報共有について、提示すること。	必須	50
7	病院実績	・国、都道府県、市町村又は地方独立行政法人（独立行政法人）などの運営主体を問わず、病院に対する実績を必ず提示すること。 ・複数病院を対象とした一括契約の実績があれば必ず提示すること。	必須	30
8	システム更新への対応	・本業務委託契約期間中に電子カルテシステムの更新が発生することを踏まえ、更新に伴う作業の実績を提示すること。 ・運用補助業務受託者として更新作業に従事した場合は、その実績を提示すること。 ・ベンダーチェンジを伴う更新の場合は、その旨を明示すること。 ・上記3点に関する実績が無い場合は、システム更新への対応案を提案すること。	必須	50
9	その他の実績	・上記のほか、本業務委託に活かせる実績がある場合は提示すること。	任意	20
10	委託費用	・提案書とは別に提出すること。 ・具体的な積算根拠を示すこと。	必須	140
			配点合計	500